

2 地上デジタル放送受信機の普及状況

【別表5】

1 固定受信機の出荷状況

		2008年11月末(累計)	2007年12月末(累計)
固定受信機	総計	約 4,364万台	約 3,048万台
	【内訳】		
	地上デジタルテレビ	約 2,688万台	約 1,874万台
	デジタルレコーダ	約 728万台	約 549万台
	次世代光ディスクレコーダ	約 139万台	—
	チューナ	約 56万台	約 42万台
	その他	約 753万台	約 583万台

出所:(社)電子情報技術産業協会

2 ワンセグ対応携帯電話の出荷状況

ワンセグ対応携帯電話	2008年11月末(累計)	2007年12月末(累計)
	約 4,670万台	約 2,047万台

出所:(社)電子情報技術産業協会

【受信機の普及状況(H20.9 総務省調査)】

	地上デジタル放送 受信機普及率	アナログ停波の認知度	アナログ停波時期 (2011年)の認知度
2008年3月調査	43.7%	92.2%	64.7%
2008年9月調査	46.9%	—(注)	75.3%

注 9月調査では、アナログが停波することについての設問がないため。

※総務省では、2009年3月にも同様の調査を実施する予定。

【参考】

「デジタル放送推進のための行動計画(第9次)」(2008年12月1日、地上デジタル推進全国会議(注)公表)

1) 普及世帯に関する目標

- ①最終普及目標 2011年4月までに全世帯(約5,000万世帯)
- ②当面の普及目標
 - 2009年3月末時点において、62%(3,100万世帯)
 - 2009年6月末時点において、67%(3,350万世帯)
 - 2009年10月末時点において、72%(3,600万世帯)
 - 2009年12月末時点において、77%(3,850万世帯)

2) 普及及台数に関する目標

- ①最終普及目標 地上アナログテレビ放送の停止の期限(2011年7月24日)までに1億台
- ②当面の普及目標
 - 2009年3月末時点において、4,900万台
 - 2009年6月末時点において、5,400万台
 - 2009年10月末時点において、5,900万台
 - 2009年12月末時点において、6,400万台